

平成27年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年4月14日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福証
 コード番号 6076 URL http://www.az-hotels.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見 保雄
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 児玉 幸子 (TEL) 097(524)3301
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年11月期第1四半期の業績 (平成26年12月1日～平成27年2月28日) (百万円未満切捨て)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年11月期第1四半期	2,482	1.1	365	△8.3	295	△16.5	180	△10.5
26年11月期第1四半期	2,456	—	398	—	353	—	201	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年11月期第1四半期	11.88	—
26年11月期第1四半期	13.28	—

- (注) 1. 当社は、第1四半期の業績開示を平成26年11月期から行っているため、平成26年11月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載はしていません。
 2. 当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の株式分割を行っております。当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年11月期第1四半期	21,988	5,827	26.5
26年11月期	22,425	5,950	26.5

(参考) 自己資本 27年11月期第1四半期 5,827百万円 26年11月期 5,950百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年11月期	—	—	—	40.00	40.00
27年11月期	—	—	—	—	—
27年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年11月期の業績予想 (平成26年12月1日～平成27年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,196	0.8	663	4.2	531	0.4	315	6.1	20.78
通期	10,842	1.5	1,445	15.2	1,112	11.4	662	△62.4	43.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年11月期 1 Q	15,204,000株	26年11月期	15,204,000株
② 期末自己株式数	27年11月期 1 Q	278株	26年11月期	258株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年11月期 1 Q	15,203,738株	26年11月期 1 Q	15,203,802株

(注) 当社は、平成26年12月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の株式分割を行っております。上記の期中平均株式数は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策や日銀の金融緩和政策の効果等による株価の堅調な推移や、円安の追い風を受けた製造業を中心とする輸出関連企業の収益改善により緩やかな景気回復が見られますが、不安定な海外情勢や円安による輸入原材料価格の上昇など国内景気の下振れ懸念があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、円安効果による訪日外国人宿泊客の増加等で、宿泊需要は増加しておりますが、人材不足による人件費の上昇等により、ホテル市況の本格改善には、なお時間を要するものと思われまます。

当社においては、91室タイプのHOTEL AZ佐賀吉野ヶ里店、福岡築上店を新規開店いたしました。既存店舗においては、特に昨年開店した91室タイプ店舗の利用が増加いたしました。また、館内飲食店舗の一部を「しゃぶしゃぶ温野菜」や「居酒屋かまどか」へ変更し、お客様の利便性の向上を図りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は24億82百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は3億65百万円（前年同四半期比8.3%減）、経常利益は2億95百万円（前年同四半期比16.5%減）、四半期純利益は1億80百万円（前年同四半期比10.5%減）となりました。

なお、当第1四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が53店舗（直営店50店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が5店舗であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況について

当第1四半期会計期間末の総資産は219億88百万円となり、前事業年度末に比べ4億36百万円の減少となりました。

流動資産は7億30百万円となり、前事業年度末に比べ7億86百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少7億29百万円によるものであります。

固定資産は212億57百万円となり、前事業年度末に比べ3億49百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加3億10百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は161億61百万円となり、前事業年度末に比べ3億13百万円の減少となりました。

流動負債は31億54百万円となり、前事業年度末に比べ4億26百万円の減少となりました。これは主に短期借入金の増加11億円及び未払法人税等の減少11億45百万円によるものであります。

固定負債は130億6百万円となり、前事業年度末に比べ1億12百万円の増加となりました。これは主に長期借入金の減少1億76百万円及びリース債務の増加2億91百万円によるものであります。

純資産は58億27百万円となり、前事業年度末に比べ1億23百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少1億23百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成27年1月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,163	433
売掛金	157	137
商品	4	4
原材料及び貯蔵品	39	42
その他	155	115
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	1,517	730
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,063	9,061
土地	3,586	3,586
リース資産（純額）	6,446	6,756
その他（純額）	1,020	1,022
有形固定資産合計	20,116	20,426
無形固定資産		
投資その他の資産	141	133
投資その他の資産		
その他	650	697
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	650	697
固定資産合計	20,907	21,257
資産合計	22,425	21,988

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成26年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	137	129
短期借入金	100	1,200
1年内返済予定の長期借入金	669	669
リース債務	301	311
未払法人税等	1,192	47
賞与引当金	—	26
ポイント引当金	15	17
その他	1,163	753
流動負債合計	3,580	3,154
固定負債		
長期借入金	9,072	8,896
リース債務	3,568	3,860
退職給付引当金	36	37
役員退職慰労引当金	64	66
資産除去債務	137	130
その他	14	14
固定負債合計	12,893	13,006
負債合計	16,474	16,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	4,145	4,021
自己株式	△0	△0
株主資本合計	5,945	5,822
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	4
評価・換算差額等合計	4	4
純資産合計	5,950	5,827
負債純資産合計	22,425	21,988

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)
売上高	2,456	2,482
売上原価	392	338
売上総利益	2,063	2,143
販売費及び一般管理費	1,665	1,778
営業利益	398	365
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	0	0
受取賃貸料	10	10
その他	0	0
営業外収益合計	12	12
営業外費用		
支払利息	56	82
その他	0	0
営業外費用合計	57	82
経常利益	353	295
特別損失		
固定資産除却損	8	2
特別損失合計	8	2
税引前四半期純利益	345	292
法人税、住民税及び事業税	119	43
法人税等調整額	24	68
法人税等合計	143	112
四半期純利益	201	180

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、報告セグメントがホテル宿泊事業一つであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。